

第15回日本早期認知症学会理事会議事録

I. 日時：2014年9月11日（木）17:00～20:00

II. 場所：ウィシュトンホテル・ユーカリ 3F, フリージア

〒285-0858 千葉県佐倉市ユーカリが丘 4-8-1 Tel : 043-489-6111

III. 出席者：理事長 志村 孚城
副理事長 金山 重明
理事 新井 弘之 井上 剛伸* 大城 昌平*
大島 扶美 大城 一* 大杉 敦彦
大野ゆう子 奥山恵理子 工藤 千秋
小林 清市* 小山 幸代* 榊原 隆次*
酒谷 薫* 篠原 豊明 清水鴻一郎*
鈴木みずえ 瀧山 嘉久 中村 博彦*
二瓶 美里* 藤元登四郎* 本多 満
松井 孝嘉* 宮嶋 裕明* 山崎 雅勇
湯浅 龍彦
監事 小谷 洪司 佐藤 詔司* (*欠席)

IV. 議事：

1. 理事長挨拶

志村理事長より、理事会構成委員 29 名（理事 27 名＋監事 2 名）中、出席者 15 名（理事 14 名＋監事 1 名）、委任状 12 名（合計 27 名）であることから、本学会会則「全役員の 2/3 以上をもって成立する」（第 6 条第 1 項 iii）に則り理事会は成立することが宣言された。

2. 前回理事会議事録の確認

前回理事会議事録を確認の上、これを承認した。

① これに関連して工藤編集委員長より資料 5-2 にそって発言があり、学会誌予算の増額の発議と編集委員の増員の報告がなされた。

3. 審議事項

1) 議事録署名人の選出

議事録署名人として、湯浅龍彦理事、瀧山嘉久理事が指名された。

2) 2013 年度事業報告（案）について（資料 2）

2013 年度事業報告（案）について、資料 2 のとおり説明があり、これを了承した。

3) 2013 年度会計報告書（案）について（資料 3）

2013 年度会計報告書（案）について、資料 3 のとおり説明があり、これを了承した。

① 収入の部においては、年会費収入として 1,462,000 円（個人会員および団体会員）、寄付金・賛助金 960,000 円、および前年度繰越金 2,417,593 円等を合わせ、収入

合計が 6,367,274 円であった。

- ② 支出の部においては、学会事務委託費 335,500 円、ホームページ管理費 64,800 円、学会誌作成費 960,984 円、学会誌作成費（第 15 回大会抄録立替分）463,860 円等を含め支出合計が 6,367,274 円であり、次年度への繰越金は 3,719,400 円とした。なお、学会誌作成費（第 15 回大会抄録立替分）については今後回収予定であること等も報告された。
 - ③ 小谷監事より 2013 年度収支決算は決算諸表に基づき監査した結果、適正かつ正確なものであることが報告された。
 - ④ 小谷監事よりあと 1 週間程度監査時間に余裕が欲しかった旨の発言と東日本大震災の義援金の使途につき検討されたいとの発言があった。
- 4) 2014 年度事業計画（案）について（資料 4）
2014 年度事業計画（案）について、資料 4 のとおり説明があり、これを了承した。
- 5) 2014 年度予算（案）について（資料 5-1）
2014 年度予算（案）について、以下のとおり説明があり、これを了承した。
- ① 収入の部においては、年会費収入 1,174,000 円（個人会員）、120,000 円（団体会員）、前年度繰越金 3,719,400 円とし、5,817,760 円の収入見込みとした。
 - ② 支出の部においては、学会事務委託費 350,000 円、学会誌作成費 850,000 円、ホームページ管理費 64,800 円等を含め支出合計が 5,817,760 円であり、次年度への繰越金を 3,422,960 円とした。
- 6) 代議員制度等について（別紙 C）
先に行われた 9/3 メール理事会の回答・集計結果につき別紙 C にそって報告がなされた。
- ① 新代議員候補 14 名全員の承認がなされたが、目標の代議員総数 40 名にはまだ到達していないので代議員の追加推薦を 10 月末まで受け付けることが確認された。
 - ② 会則の変更につき議論がなされ、学生会員の会費は 2,000 円（学会誌含まず）から 4,000 円（学会誌含む）に増額、正会員Ⅱの（）内は具体的な職種名を列挙することに変更し、正会員Ⅱの会費は 4,000 円から 5,000 円に増額、正会員Ⅰは医師に歯科医師を加えることとした。これに伴い会則第 3 条ならびに第 4 条の修正が必要であるとの指摘がなされた。
 - ③ 顧問、大会長、各種委員会委員長・委員は「役員」ではないためこれを役員名から削除し、これに伴う会則第 5 条の修正案については理事長ならびに副理事長に御検討いただくこととした。
 - ④ 会則第 4 条第 3 項の会員特典については現状では行われていないため削除することとした。
 - ⑤ 会則改訂案第 5 条第 7 項 v. 代議員の項に「…代議員会において理事会の決議事項を評議する。」とあったが「…代議員会において理事会の決定事項を報告する。」

とすべきであるとの指摘がありこれを承認した。

- ⑥ 選挙管理委員の追加につき山崎理事を追加することが報告された。
- ⑦ 選挙方法については電子投票システムの使用を検討中との報告がなされ、理事長より電子投票システムの紹介がなされた。

7) 論文賞について (資料 6)

論文賞小委員会委員長，金山副理事長より資料 6 にそって投票結果の説明があり，功刀弘先生の論文が論文賞に決定されたことが報告された。

8) 広報委員会について (資料 7)

広報委員長，工藤理事より資料 7 にそって発議がなされた。

① 広報委員長，工藤理事より広報委員長辞任の意向が出されこれを承認した。

② 後任の広報委員長には湯浅理事が推薦され，これを承認した。

③ 湯浅理事より広報委員会ならびに広報委員長の任務，任期，委員の定数，選定方法等につき会則規定に明記すべきであるとの指摘がなされた。

④ 工藤理事より会則に委員会の組織図を明記すべきであるとの指摘がなされた。

9) その他

4. 報告事項

1) 会員数，および新入会員について (資料 8)

資料 8 を基に 2014 年 8 月 31 日時点の会員数が 245 名であることが報告された。

2) 第 14 回大会の開催結果報告 (資料 9)

資料 9 を基に大会運営経費等が報告された。

3) 第 15 回大会の状況報告

第 15 回大会長，湯浅理事より，第 15 回大会は会期 2014 年 9 月 12 日 (金) ～14 日 (日)，会場はウィシュトンホテル・ユーカーリ，佐倉市民音楽ホール (千葉県佐倉市) で開催されることが報告された。

4) 第 16 回大会の準備状況報告

第 16 回大会長，新井理事より，第 16 回大会は会期 2015 年 10 月 10 日 (土) ～11 日 (日)，会場は朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターで開催されることが報告された。

5) 第 17 回大会の準備状況報告

第 17 回大会長，小林理事より，第 17 回大会は日本神経精神医学会大会と同日同会場 (熊本県) での開催を予定していることが報告された。

6) その他

第 18 回大会は第 17 回大会に引き続き日本神経精神医学会大会 (大会長：新井平伊先生) との同日同会場開催を検討しているため第 18 回大会長には東京在住の理事に依頼する方向性が確認された。

5. その他

- ① 代議員制への移行に関する会員への説明内容につき志村理事長より別紙C-1にそって説明がなされこれを了承した.
- ② 工藤理事より早期認知症テキストブック作成の進捗状況につき質問があり, 志村理事長より原稿未提出者はあと4名のみで事務局より原稿提出を催促中であること, 2015年2月の臨時総会までに完成させる予定であることが報告された.
- ③ 工藤理事より専門別研修会ならびに地域別研修会を活用すべく総会でアピールされたいとの発言があった.